

横田基地における演習の実施等について（口頭要請）

令和7年2月25日（火）に北関東防衛局から「令和7年3月3日（月）から同年3月7日（金）までの横田基地における演習の実施等について、24時間体制で行い、航空機の運用や、PASの使用に加え、空包を使用する場合がある。PASについては1日に数回使用し、通常の運用時間（午前6時から午後10時まで）外に使用する可能性がある。この他、演習期間全体を通じて、全てのゲートで1日あたり最大約60分間の計画的なゲート閉鎖がある。一部訓練において自衛隊が参加予定」との情報提供を受けた。

従前より、当連絡会からは、通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないよう求めてきた。

夜間早朝におけるPAS及び空包の使用による騒音は、健康被害や不安の増大につながるとともに、横田基地周辺の住民の睡眠等を妨げるなど、その影響は非常に大きなものである。

こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次のとおり要請する。※

- 市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わないこと。
- 夜間早朝に航空機の運用やPAS及び空包の使用を行わないこと。
- 通常の運用時間帯以外での訓練を極力実施しないこと。
- 使用する航空機においては、安全対策の徹底を図り運用すること。
- 基地の外に影響を及ぼさないよう、安全対策の徹底を図ること。
- 周辺住民への不安軽減を図るため、特に、通常の運用時間帯以外で実施される騒音を伴う訓練については、その詳細な日時等について情報提供を行うこと。
- ゲート閉鎖に伴う周辺道路への混雑等の影響が出ないように、努めること。

※国に対しては、「貴職におかれては、こうした周辺住民の生活環境への影響を踏まえ、次の事項について、訓練に関わる自衛隊に周知するとともに、米軍に申し入れを行うよう要請する。」と要請。

令和7年2月27日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

リチャード F. マックエルハニー 大佐 殿

北関東防衛局長 森 浩久 殿

横田防衛事務所長 中村 敦 殿

横田基地周辺市町基地対策連絡会構成市町長

立川市長	酒井大史
昭島市長	臼井伸介
福生市長	加藤育男
武蔵村山市長	山崎泰大
羽村市長	橋本弘山
瑞穂町長	杉浦裕之

幹事 福生市長 加藤育男